

私も言いたい! 坂本麗子さん (男衾)
子育て支援を充実させ、住みよい子育て環境で安心生活をしたい。

権田孝史議員
Takashi Gonda

給食費の負担軽減を

(決算額900万2000円)

学校給食費補助金事業

多子世帯の経済的負担を軽減することで子育てを応援することを目的とし、第三子以降の児童生徒に対する給食費の補助を実施。



■ ギカイ★議論 | 決算審議

問 小中学校の給食費補助金約900万2000円に対し、免除者と未納者の比率はどのくらいですか。
答 免除者は小学校が全体の約12%。中学校が全体の約5%です。未納者は補助の対象となっておりません。

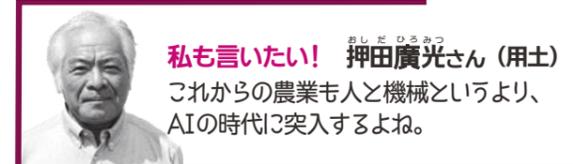
こうすれば **もっとよくなる** ■ My Proposal 権田孝史議員

給食費の完全無償化を

若い世代が住みよい地域になるには子育て支援の充実が大切。給食の無償化で子育て世代の人口増を!!

海外の食文化を知るメニューを

町に関連する海外の様々な食文化を給食メニューに反映し、食べながら学ぶ食育活動の推進を。



私も言いたい! 保泉周平さん (用土)
これからの農業も人と機械というより、AIの時代に突入するよね。

保泉周平議員
Shuhei Hozumi

遊休農地は有効活用!

(決算額46万900円)

農用地利用権設定奨励金

遊休農地化を防ぐため、3年以上、年度合計10アール以上の利用権(賃借権)設定を受けた認定農業者に、賃借料を、10アール当たり8000円を上限に4分の1を交付する。



■ ギカイ★議論 | 決算審議

問 町内の認定農業者の人数は。
答 現在56人となっています。

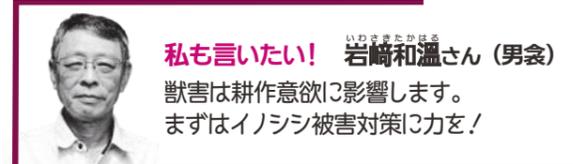
こうすれば **もっとよくなる** ■ My Proposal 保泉周平議員

遊休農地を体験型農園へ

農家の高齢化によって拡大した遊休農地を再生し、地元野菜や果物を活用した体験型農園で農業の経営戦略を。

農地中間管理で集約化を

積極的な農地集約で遊休農地の効率的な利用を促進。地権者の意見を聞き、地域の利便性をアピールした農業法人誘致の推進を。



私も言いたい! 大北久勝さん (男衾)
獣害は耕作意欲に影響します。まずはイノシシ被害対策に力を!

大北久勝議員
Hisakatsu Okita

農産物防衛策に注目!

(決算額732万1597円)

有害鳥獣駆除事業

農産物の被害を防止するため、通年で駆除事業を実施したほか、狩猟免許取得に対する助成、電気柵購入に対する補助を実施。



■ ギカイ★議論 | 決算審議

問 電気柵購入の補助額と補助申請の動向は。
答 購入金額の2分の1(上限3万円)を補助。最近では稲作への被害対策による補助申請が増えています。

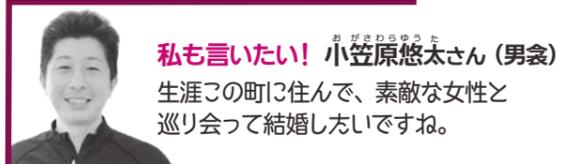
こうすれば **もっとよくなる** ■ My Proposal 大北久勝議員

大型獣害対策に集中強化を

イノシシなどの大型獣害は深刻。地域と町との協働事業創設で、予算を集中投資。結果、電気柵事業も含めさらに効果的な対策となる。

地域農業の生産意欲向上策を!

コロナ禍で農地に付加価値が増す。町の他の支援事業を整理、根本的な農地を生かす事業創出を。



私も言いたい! 笠原則夫さん (男衾)
生涯この町に住んで、素敵な女性と巡り合って結婚したいですね。

笠原則夫議員
Norio Kasahara

出会いのサポート

(決算額4万2000円(協議会負担金))

SAITAMA 出会いサポートセンター

県内3か所に設置して男女の出会いをサポート。AIによる相性診断もあり、多くの登録者募集中。



■ ギカイ★議論 | 決算審議

問 婚活を始める人や登録者を増やす取組として、町はどのようなことを行ったのか。
答 ポスター掲示や町広報、HPでの案内や登録会の会場となるなど、町内外の方への周知にも努めました。

こうすれば **もっとよくなる** ■ My Proposal 笠原則夫議員

町も結婚相談室の設置を!

多くの自治体が結婚相談を受け付けている。個別相談のほか、講師を招いて花嫁花婿学校を開催している。町では近隣市町村とタイアップして婚活イベントを行っているが、参加を躊躇している人の背中を押すことがとても重要で、そのためにアドバイザーやサポーターを組織することも必要。